

小松崎 ふみよし

政策ジャーナル Journal



Vol.120

行動派宣言

HP

2344.jp

**KOMATSUZAKI
FUMIYOSHI
2021**

みなさんの広い意見を募集しております。

-ごあいさつ- 新型コロナウイルス感染者数は、大幅に減少しました。しかし原因が不明な現状では、来るであろう再感染期に備えながら、社会・経済・健康の回復に努めるべきです。

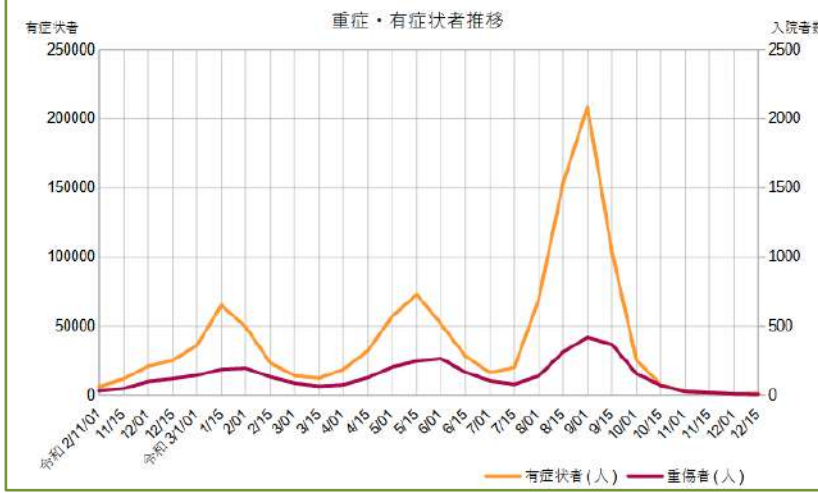
先日の総選挙で自民党は多くの議席を失いました、それでも一定の議席を確保したことから「自民党はかつての反省を忘れて再び驕りが生じているのでは…」と言われてはならないのです。民意を重視する新たに就任された岸田文雄総理大臣は早速「新しい資本主義」を掲げ、**所得・中間所得層の拡大**等で格差是正を実現し、日本・地方経済の再生を期すことを表明されました。私も民意を謙虚に受け止め**反省すべきは反省し、党内改革で政策の実現を目指す**べきと考えています。

12月初旬現在感染者は大幅に減少していますが、新変異型の「オミクロン」株の出現に際し、政府は「この時期に渡航しなければ**国益を損なう**」以外の入国を禁止する、水際対策の強化を速やかに表明しました。本来は厳格な隔離措置履行が出来れば必要ない措置ですが、憲法問題も含め履行できていない現状があります。もっと強力なウィルスの侵入も想定すれば必須の対応だと評価できます。

1、自民党会派としても神谷市長・国政（千葉市選出国會議員）に要望

① 感染症に対する危機管理充実

(1) 更なる**新凶悪ウイルス出現**に備えて行動制限・生活支援等感染拡大抑止が可能な早期の法整備
(野党・一部マスコミ扇動で危機対応停滞・**ワクチン接種開始の遅延**)



② 政令市としての要望活動（党派を超えて）

全国政令市議会議長会で、3年前、岸田文雄政調会長（現在内閣総理大臣）に政令市特有の問題点改善を要望。

- 1：財源を含めた地方分権の推進
- 2：生活保護・国民健康保険等の財政措置
(国の制度、生活保護の**市内総額 400 億円のうち 100 億円**を市が負担している)
- 3：防災対策の**国・県・市の役割分担明確化**、議長時要望であった、**県から災害住宅の建設等の権限を移譲はまもなく実現**

③ 歩行者の安全

1：道路の歩道安全対策強化促進
(歩道拡幅、カラー舗装等の充実)

2：スクールゾーン増設と歩道の安全
(**ゾーン 30 指定**とソフトポールを使う等道路・歩道の境界明示)

*今回、**八街の悲しい事故**を受け速やかに国も動き交通安全対策が進んでいます。道路予算を使うと**無駄な工事**と言う方もいます。しかし現在無駄な道路予算は皆無です。自民党会派では毎年それら危険個所の要望を受け、市に提出しています。**慌てて点検をするより、PTA・自治会・会派要望を着実に実現**していくべきです。



ロイヤルホームセンター前道路が拡幅されました。以前は歩道が狭く降水時冠水する等中学校近接にも関わらず通学路ではありません。この後中学校交差点迄拡幅され、その2年後にはみつわ台まで歩道も延長されます。**バスもすれ違える**ようになり、安全で企業誘致にも有利になり、地域の雇用も増えます。六方・山王町内の**住宅地を自動車は通らず、拡幅された道路を通る**ことにより、自動車が減り歩行者は安全になります。

2、もうひとつの成人式が開催されました

感染症の影響で式典開催が中止となった、令和3年千葉市成人を祝う会の対象者に、改めて新しい門出を祝い、励ます催しを開催しました。会場とライブ配信でそれぞれ約 100人ずつ参加し、日頃会う機会の少ない友人と会える機会が出来て、良かったのではないのでしょうか。もちろん一番良いのは、1月に開催されることです、しかし危機管理としてこういった試みは良かったと思います。



もうひとつの成人式新ドームで開催。

3、学習の選択肢がふえます (フリースクール・夜間中学の開始)

- 公立夜間中学が開校します。
- (1) 開校時期 令和5年4月
 - (2) 設置場所 千葉市美浜区真砂
 - (3) 設置形態 千葉市立真砂中学校の分校
 - (4) 対象生徒 様々な事情により義務教育未了で中学校を卒業した方、外国人の方も入学可



- フリースクールへの支援
- (不登校の子供に対し、学習・相談・体験活動をしている民間施設)
 - 施設に対する補助事業
 - 教材・教具整備・施設借上料の経費補助、学習用図書の貸与
 - 家庭への経済的支援 * 小学校: 100,000円 中学校: 150,000円 (上限)

- 2年度千葉市に出席扱いとされたフリースクール
- 千葉子ども家庭支援センター
 - 東京大志学園
 - トライ式高等学院
 - フリースクール リタリコ
 - あば森の楽校
 - KTCあおぞら学園
 - スペース海響きの杜
 - ぶりんぐあっぷ
 - ここから
 - こころね
 - グレイスの森
 - ふるる作草部
 - 千葉義塾

令和 年度	施設数	利用者数
全フリースクール数	26校	79人
うち市内にある施設と人数	16校	53人
うち出席扱いの施設と人数	15校	49人

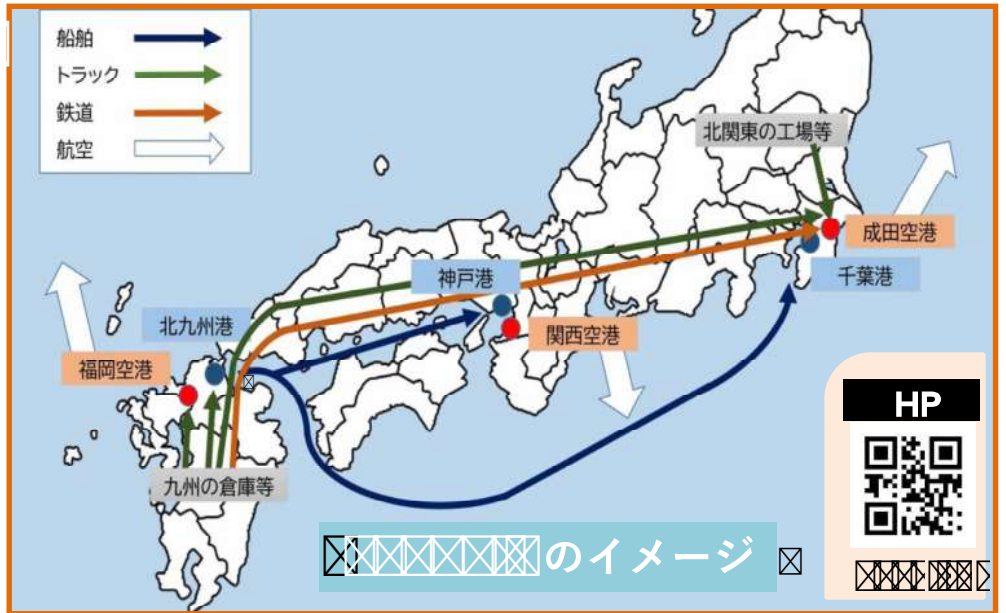
4、千葉市を 物流 & 航空 の中心に

とは

千葉港 (貨物量全国 4位) と成田空港 (国際航空貨物量全国 4位) の近接性を活かし貨物輸送の緊急性や規模、性質等に応じた多様な物流で、海上輸送運賃の安さと航空輸送の速さを組み合わせた複合輸送のことです。

日本から北米経由欧州までの輸送をすべて船舶で行えば 10日程度かかりますが、北米 西海岸 までコンテナ船で運び、そこから例えばアムステルダムまで航空で輸送すれば 5日程度で済みます。

一方、千葉市で発展させるには、まだ陸・海・空の輸送インフラ連携強化の課題があり、事業用地不足、就業者の確保も、併せて求められます。



規制緩和後の流山インター付近の倉庫群

従前は日本の有名会社は世界の大企業に君臨し、国内企業はその中での連携が重要事項でした。しかしバブル後の日本経済の停滞により、(アマゾン・マイクロソフト等) のような国際大企業との関連性が重要になってきています。

そこで を活かし千葉市を国際サプライチェーン (原材料調達から製造、消費、一連の活動) の中心にすべきと考えます。

主要高速出入り口付近の規制緩和や、道路等のインフラ整備を行い、企業を誘致し雇用を確保することで駅前のみでなく郊外も発展します。近年千葉市から都心に通勤している方は人口の 割程度です、雇用と定住者の関係は密接です。近年では千葉北インター付近の住戸も空きが少ない状況です。市内雇用の増で、千葉市の新たな発展を成し遂げるため政策の実現に努力して参ります。

小松崎ふみよし ・ プロフィール

昭和45年(1970)4月30日生まれ
 稲毛幼稚園卒園 (現: 評議員)
 千葉市立山王小・積橋中学校、
 千葉県立千葉北高等学校卒業
 (現: 同窓会副会長)
 法政大学法学部法律学科卒業
 (現: 校友会千葉中央支部常任幹事)

職歴
 衆議院議員うすい日出男秘書 10年
 公設第一秘書、事務所責任者を歴任
 千葉市議会議員 (稲毛区選出) 4期当選
 千葉市議会議員 関東市議会議員 監事
 現在
 千葉市社会福祉協議会山王地区部会長
 千葉市議会議員 団長、自民党千葉市青年局長

37 地区自治会連顧問 (山王中地区)
 千葉市少年軟式野球協会顧問
 千葉市アーチェリー協会会長
 県美容業組合千葉支部顧問
 千葉市早朝野球連盟副会長
 千葉市ソフトボール協会顧問
 千葉市総武リーグ顧問
 社会福祉法人愛の園評議員

〒263-0002 千葉市稲毛区山王町 112-1
 電話: 043-424-0001 FAX: 043-421-6667
 E-mail: info@2344.jp HP URL: 2344.jp
 開設時間【水・金】13:30-16:00
 (感染症の影響で現在は休止しております、
 不在時は小松崎本人の携帯に転送)
 お問合わせ・ご意見をお待ちしております。

* 事務所